記者発表資料

平成 24 年 3 月 21 日
青森河川国道事務所

事故ゼロプラン進行中！
～青森県内の国道における交通事故対策の進捗について～

国土交通省青森河川国道事務所では、限られた予算の中で交通事故対策への投資効率を最大限高めるため、「事故ゼロプラン」を平成 22 年 12 月に策定し、交通事故対策を進めております。

「事故ゼロプラン」では、事故データや地域の声などに基づき、「青森県道路交通環境安全推進連絡会議」委員、アドバイザーのご意見を踏まえ、交通事故対策を優先的に進める事故危険区間を 50 区間から 54 区間に見直しました。今後も事故原因に即した効果の高い対策について、準備が整った区間から進めてまいります。

■事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）とは

青森県内の国道の事故対策については、事故の危険性が高い区間などを「事故危険区間」として選定し、県民の皆さまにも交通事故が起こりやすい危険な箇所としての認識を持っていただきながら、急ぐべきところから優先的に、事故原因に即した効果の高い対策を実施して参ります。また、実施にあたっては、マネジメントサイクル（右図）に基づき、情報を公表し意見を伺いながら、継続的に進めて参ります。



＜発表記者会：青森県政記者会・建設関係専門紙・津軽新報社＞

＜問い合わせ先＞

国土交通省　東北地方整備局
青森河川国道事務所　交通対策課　課長　　長崎　有司
（TEL：017-734-4575）

対策事例 地域の課題に即した効果の高い対策を実施します。

Check ①

国道 45 号階上町役場前交差点
（死傷事故が多発する危険区間の対策）

対策前の問題点

○右折待ちによる朝の渋滞が発生
○渋滞等に起因する追突事故が多く発生



整備前▲

対策の内容（交差点改良）

直進車の阻害を改善するため右折ポケットを設置

道路敷の有効利用！



整備後▲

対策の効果

①朝の渋滞長が半減（160m→79m）
②多発していた追突事故が大きく減少（2.4 件→0.5 件）
③バスの走行に対する満足度が向上（渋滞がなくなった！）

■渋滞長
対策前（H21.7 月）160m → 対策後（H23.4 月）79m
■死傷事故件数
対策前（H17 ～ 21）2.4 件 / 年 → 対策後（H22 ～ 23）0.5 件 / 年
■バス乗務員の声
6割が交差点改良に満足
理由：渋滞がなくなった（50%）、通りやすくなった（33%）
※南部バス株式会社へのアンケート調査（H23）

Check ②

国道 104 号田面木歩道整備
（道路構造に問題を抱える危険区間の対策）

対策前の問題点

○学校や公共施設が隣接する住宅区域であるが、狭い歩道が片側にしかなかった



整備前▲

対策の内容（歩道整備）

両側に 2.5m 以上の歩道を整備

安全に通行可能！



整備後▲

対策の効果

①歩道利用者及びドライバーの大半が安全性の向上を実感（安心して通れるようになった）
②小学校児童の安全な通学を確保

■歩道利用者
圧迫感を感じなくなった（78%）
■ドライバー
車道を横断する歩行者や自転車が減少した（93%）
■小学校児童
安心して通れるようになった（93%）
※住民アンケート調査（H24.1 月）

お問い合わせ

青森県道路交通環境安全推進連絡会議 事務局
国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所 交通対策課
〒030-0822 青森県青森市中央三丁目 20-38 TEL：017-734-4575 FAX：017-722-2387
URL http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/

平成 24 年 3 月作成

青森県の交通事故対策の取り組み

事故ゼロプラン

事故危険区間重点解消作戦

・・・・・青森県内の交通事故の現状・・・・・

平成 22 年の交通事故発生状況

- 年間 **5,842 件** もの交通事故が発生
- **66 人** の方が交通事故により死亡

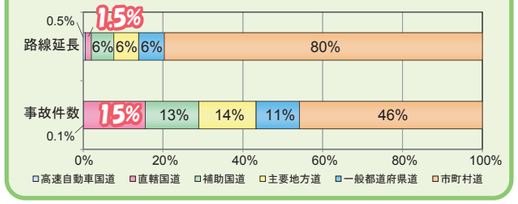


県内直轄国道※の交通事故発生状況

※国土交通省の管理する国道4号・7号・45号・101号（浪岡五所川原道路）・104号

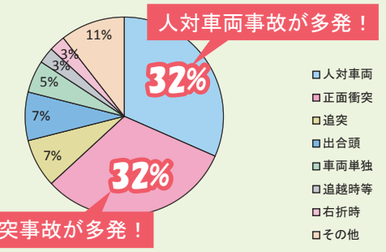
- 県内の主要な都市、地方を相互に連絡する直轄国道は、県全体の道路延長の **1.5%** 程度であるにもかかわらず、県全体の **15%** の交通事故が発生

青森県における道路種類別事故発生状況



- 直轄国道上で発生する死亡事故の **60%** 以上が歩行者の関与する事故と車両同士の正面衝突事故

死亡事故の事故類型別発生比率（H19～22）



出典：H22 交通事故統計年報、道路統計年報 2011、H19 ～ 22 交通事故統合データベースより算出

事故ゼロプランとは？

国土交通省では、交通事故を無くして皆様が安心して暮らせる生活の基盤づくりのため、これまでに様々な取り組みを展開して参りましたが、今後はその効果を科学的に検証しつつ、限られた予算の中で、効率かつ効果的で透明性の高い交通事故対策の取り組みを行って参ります。
青森県内の国道の事故対策においては、事故の危険性が高い区間などを県民の皆様と一緒に明確化し、急ぐべきところから重点的に、事故原因に即した効果の高い対策を実施するとともに、実施に当たってはマネジメントサイクル（右図）に基づき、情報を皆様に公表し意見を伺いながら、継続的に対策を行って参ります。



◀PDCAのマネジメントサイクル

青森県道路交通環境安全推進連絡会議

事故危険区間の選定プロセス

青森県内の国道4号・7号・45号・101号（浪岡五所川原道路）・104号

Step1
一次選定：候補区間の選定（182区間）

○交通事故の発生状況
- 死傷事故の発生率、発生件数
- 死亡に至るような重大事故の発生率 等

○地元からの指摘
- 交通事故の危険性に関する指摘
- 通学路の安全性向上に関する指摘 等

○道路構造上の問題認識
- 急なカーブ、坂
- 右折車線の無い交差点
- 中央分離帯の無い自動車専用道路 等

青森県道路交通環境安全推進連絡会議[以下、安全推進連絡会議]（H24.10.20）において一次選定区間の適切性・妥当性について意見をいただいた

Step2
二次選定：事故危険区間の選定（54区間）

①死傷事故が多発する危険区間
死傷事故が多発する区間のうち、重大事故の発生する危険度が高い区間を選定

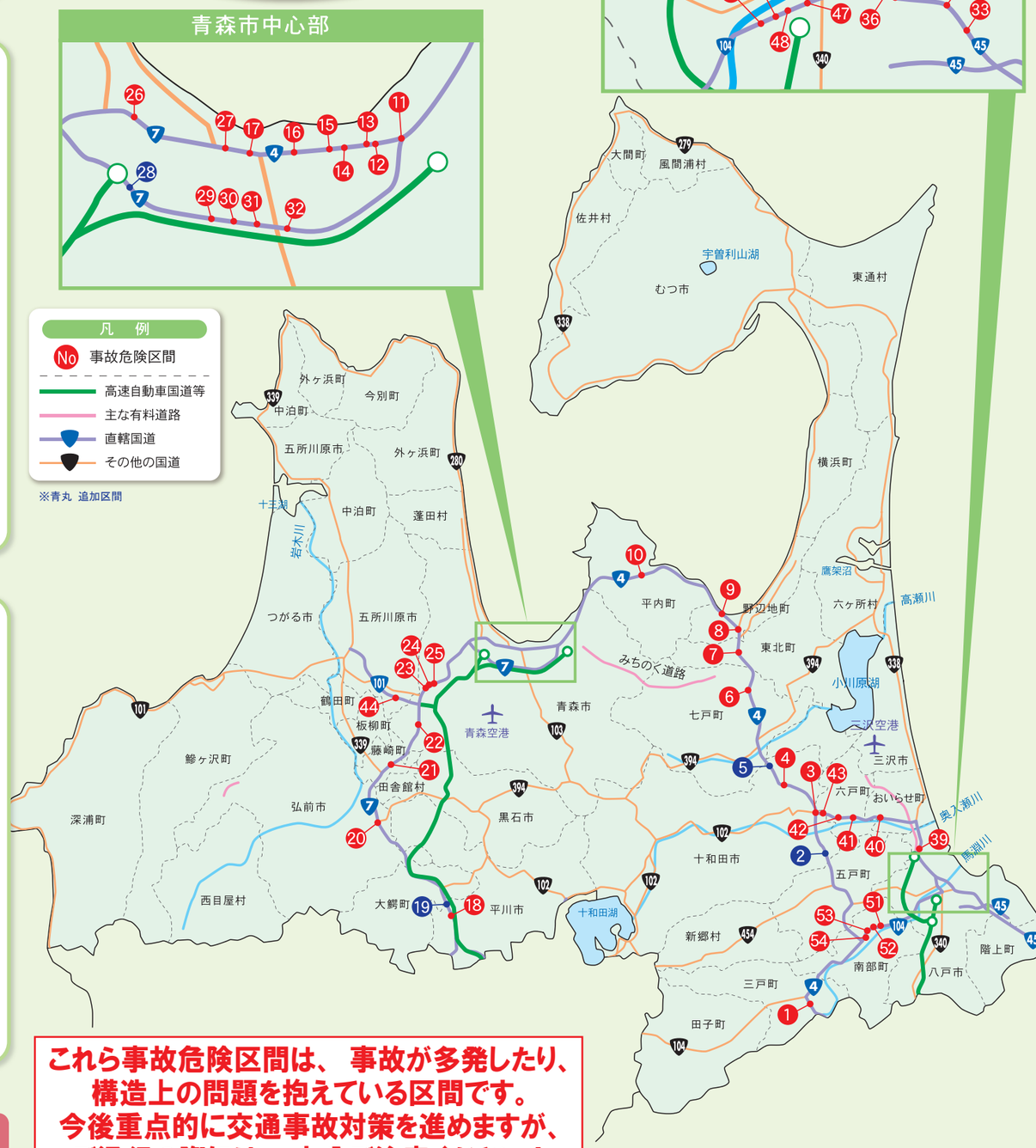
②歩行者・自転車通行環境上の危険区間
通学路の指定区間などのうち、安全な通行環境が確保されていない区間を選定

③道路構造に問題を抱える危険区間
道路構造上の問題によって、いずれ重大事故の発生する危険度が高い区間を選定

安全推進連絡会議（H22.12.16）において二次選定区間の適切性・妥当性を審議→事故危険区間を決定→安全推進連絡会議（H24.2.10）において４区間を追加決定

選定した事故危険区間のPDCAを実施します。

事故ゼロプラン
事故危険区間位置図



これら事故危険区間は、事故が多発したり、構造上の問題を抱えている区間です。今後重点的に交通事故対策を進めますが、ご通行の際には、十分ご注意ください！

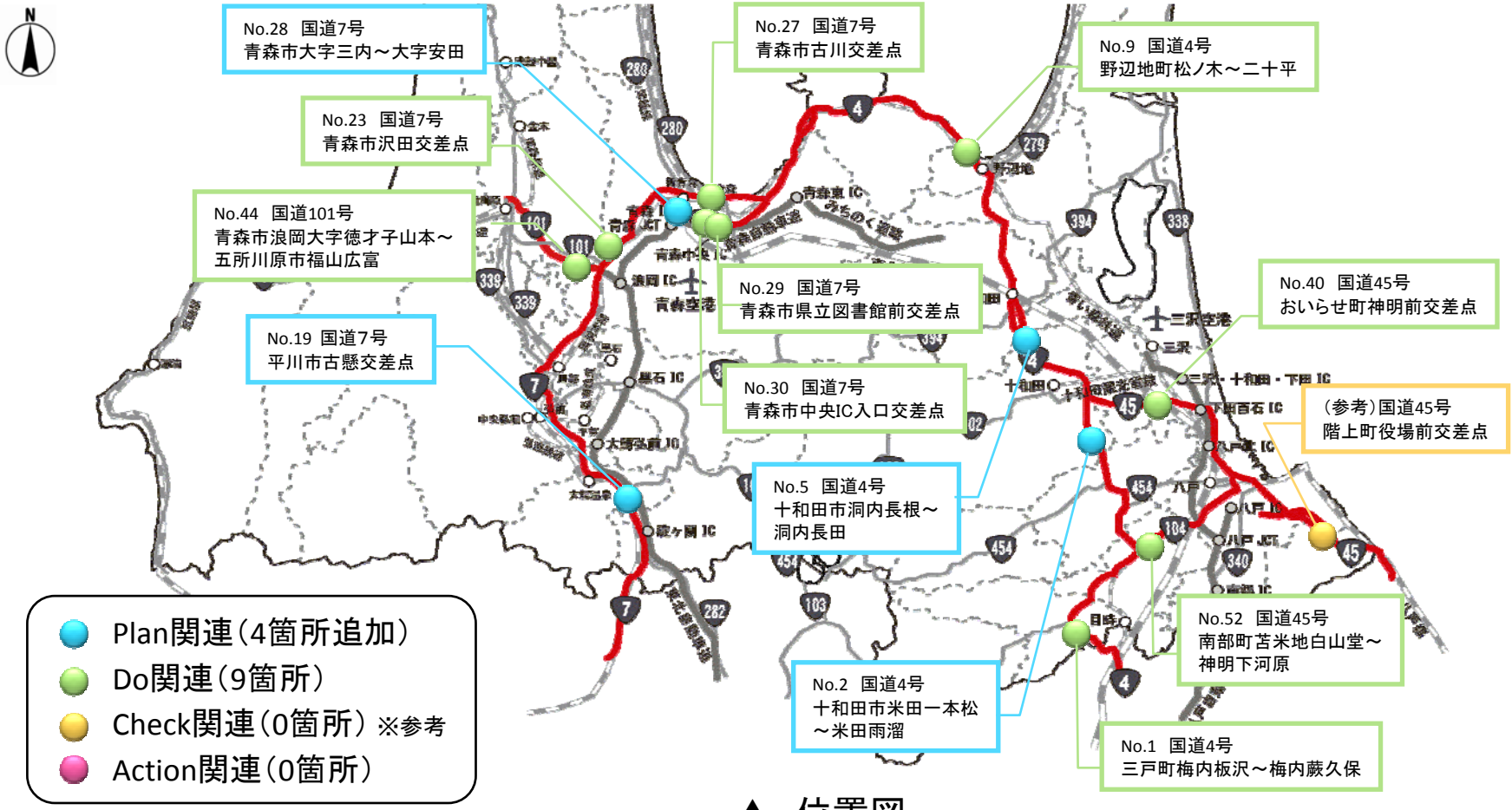
事故危険区間リスト（54区間）

※青字 追加区間

No.	路線名	地先名	二次選定理由による区分 ①死傷事故が多発する危険区間	②歩行者・自転車通行環境上の危険区間	③道路構造に問題を抱える危険区間
1	国道4号	三戸郡三戸町梅内板沢～梅内蕨久保		●	●
2	国道4号	十和田市米田一本松～米田雨溜			●
3	国道4号	十和田市三本木野崎（野崎交差点）	●		
4	国道4号	十和田市洞内井戸頭	●		
5	国道4号	十和田市洞内長根～洞内長田			●
6	国道4号	上北郡七戸町上町野～七戸町豊間内	●		
7	国道4号	上北郡七戸町大平～七戸町上川原	●		●
8	国道4号	上北郡東北町石坂		●	
9	国道4号	上北郡野辺地町松ノ木～野辺地町二十平		●	
10	国道4号	東津軽郡平内町小湊小湊（小湊交差点）	●		
11	国道4号	青森市平新田森越（東バイパス環7入口交差点）	●		
12	国道4号	青森市けやき一丁目	●		
13	国道4号	青森市造道磯野（造道交差点）	●		
14	国道4号	青森市造道三丁目（岡造道交差点）	●		
15	国道4号	青森市浪打二丁目（合浦交差点）	●		
16	国道4号	青森市堤町二丁目（堤交差点）	●		
17	国道4号	青森市中央一丁目（国道柳町交差点）	●	●	
18	国道7号	平川市碇ヶ関１３９～碇ヶ関山神堂		●	●
19	国道7号	平川市碇ヶ関古懸向安田～大鰐町唐牛上ミ田表（古懸交差点）			●
20	国道7号	弘前市豊田三丁目[102号交差点]（運動公園入口交差点）	●		
21	国道7号	南津軽群藤崎町榊柏原（藤崎町バイパス榊交差点）	●		
22	国道7号	青森市浪岡大字杉沢山元（バイパス杉沢交差点）	●		
23	国道7号	青森市浪岡大字大釈迦字沢田（沢田交差点）			●
24	国道7号	青森市浪岡大字大釈迦沢田～青森市鶴ケ坂山本		●	●
25	国道7号	青森市大字鶴ケ坂字山本（鶴ヶ坂交差点）			●
26	国道7号	青森市石江三好（石江交差点）	●		
27	国道7号	青森市古川二丁目（古川交差点）	●		
28	国道7号（青森環状）	青森市三内～安田	●		●
29	国道7号（青森環状）	青森市荒川藤戸（県立図書館前交差点）	●		
30	国道7号（青森環状）	青森市浜田豊田（中央ＩＣ入口交差点）	●		
31	国道7号（青森環状）	青森市第二問屋町一丁目	●		
32	国道7号（青森環状）	青森市浜田玉川（妙見東交差点）	●		
33	国道45号	八戸市新井田小久保尻	●		
34	国道45号	八戸市新井田四本松（四本松交差点）	●		
35	国道45号	八戸市類家五丁目（類家五丁目交差点）	●		
36	国道45号	八戸市類家四丁目～三丁目（類家四丁目交差点）	●		
37	国道45号	八戸市類家一丁目（類家一丁目交差点）	●		
38	国道45号	八戸市城下一丁目（城下一丁目交差点）	●		
39	国道45号	八戸市市川町和野前山（八戸北ＩＣ北側交差点）	●		
40	国道45号	上北郡おいらせ町神明前（神明前交差点）			●
41	国道45号	北上郡六戸町犬落瀬後田（六戸町官庁街通り交差点）	●		
42	国道45号	上北郡六戸町折茂前田	●		
43	国道45号	十和田市三本木野崎	●		
44	国道101号（浪岡五所川原道路）	青森市浪岡大字徳才子山本～五所川原市福山広富			●
45	国道104号	八戸市長苗代太古殿	●		
46	国道104号	八戸市長苗代内舟渡（内舟渡交差点）	●		
47	国道104号	八戸市売市三丁目（根城小学校通り北側交差点）	●		
48	国道104号	八戸市大字根城字西ノ沢（馬場頭交差点）	●		
49	国道104号	八戸市大字根城字西ノ沢	●		
50	国道104号	八戸市田面木赤坂～田面木下田面木	●		●
51	国道104号	三戸郡南部町高橋高橋～南部町苫米地白山堂	●		●
52	国道104号	三戸郡南部町苫米地白山堂～南部町神明下河原		●	●
53	国道104号	三戸郡南部町苫米地高畑～南部町斗賀上斗賀		●	
54	国道104号	三戸郡南部町斗賀上斗賀～南部町剣吉堤ノ上（岩ノ下交差点）			●

事故ゼロプランの進捗状況

- ＜Plan＞　事故ゼロプラン対策箇所の追加　：NO.１９ 平川市古懸交差点他３箇所を追加
- ＜Do＞　事故ゼロプランの着手箇所　：No.４０ おいらせ町神明前交差点ほか全８箇所で着手
- ＜Check＞　（参考）階上町役場前交差点　：改良後の整備効果
- ＜Action＞　事故対策後の必要性検証　：現時点で検証箇所なし



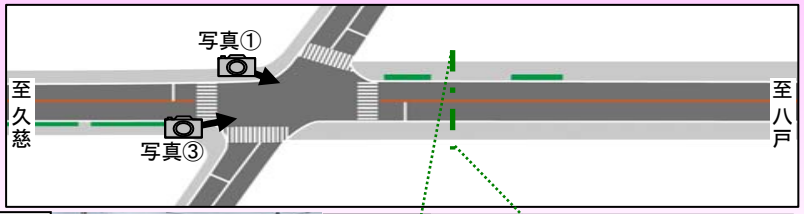
▲　位置図

国道45号　階上町役場前交差点　～交差点改良の効果～

交差点改良の内容

対策前

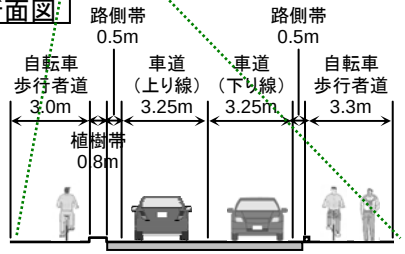
・右折待ち車両により後続車の滞留が発生
・滞留が起因となる追突事故が発生



写真①

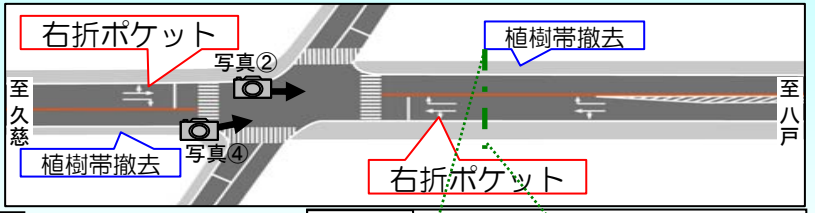


断面図



対策後 H22.3

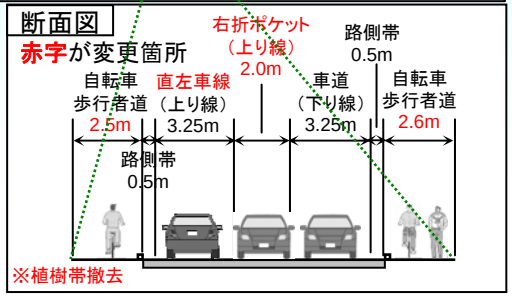
・右折車と直進・左折車の分離による滞留の緩和
・滞留の緩和により追突事故の危険性低下



写真②



断面図



交差点改良による効果

対策後は、右折待ち車両による後続車の滞留が解消された。

対策前

右折待ち車両によって
後続車が滞留



写真③

対策後

後続車がスムーズに通過し
後続車の滞留が解消



写真④

八戸側（上り線）流入部において、ピーク時の滞留長は**半減**（160m→79m）した。

